

法人番号をお持ちの方の NACCSでの輸出入者コードのご利用について

1. 使用可能な輸出入者コード

- 2017年10月のNACCS更改後は次の3つのコードが入力可能です。
 - ① 法人番号
 - ② 税関輸出入者コード(名称、住所等が変更された場合を除く)
 - ③ JASTPROコード

2. 紐づけ

- 2017年4月以前に税関輸出入者コードを取得されていた方につきましては、税関において、当該税関輸出入者コードと法人番号の紐付けを行っています。

紐づけ

税関輸出入者コード(12345678-0000) ⇔ 法人番号(5001234567890-0000)

- JASTPROコードと法人番号の紐付けについては、JASTPROへの申し出をお願いいたします。(詳細はJASTPROホームページ<http://www.jastpro.org/>をご確認下さい。)

3. NACCSでの入出力の例

- 税関輸出入者コード又はJASTPROコードが法人番号との紐付けが行われている場合、入力されたコードはNACCS上で変換されるため、輸出入の申告控等の「輸出入者コード」欄に**変換後のコードを出力**します。

	入力コード		変換後のコード (法人番号(17桁))
① 税関輸出入者コード (12桁)	10000ABC0000 (12桁)	➡	1234567890123-0000
② 税関輸出入者コード (支店コードあり)	10000ABC0001 (12桁)	➡	1234567890123-0001
③ 税関輸出入者コード (8桁)	10000ABC (8桁)	➡	1234567890123-0000
④ JASTPROコード (12桁)	P06543210000 (12桁)	➡	2345678901234-0000
⑤ JASTPROコード (8桁)	P0654321 (8桁)	➡	2345678901234-0000

4. 税関輸出入者コードとJASTPROコードの両方を保有されている場合

- 2017年10月以前に税関輸出入者コード(法人)及びJASTPROコードの両方保有されていた場合、法人番号との紐づけの際には、税関輸出入者コードと紐づけられた法人番号の本支店コードの先頭(17桁中の下4桁目)が「9」となります。

コードの種類	現行番号体系		法人番号に係る枝番号体系
税関輸出入者コード	10000ABC-0000	➡	1234567890123- 9000
JASTPROコード	P0123456-0000	➡	1234567890123- 0000

【支店がある場合】

コードの種類	現行番号体系		法人番号に係る枝番号体系
本店	10000ABC-0000	➡	1234567890123- 9000
支店1	10000ABC-0001	➡	1234567890123- 9001
支店2	10000ABC-0002	➡	1234567890123- 9002

※ AEO輸出入者に係る下4桁につきましては、税関から別途ご連絡させていただきます。

5. JASTPROコードを新たに取得された場合

- 税関輸出入者コードを保有されている法人が2017年10月以降にJASTPROコードを新たに取得した場合は、NACCSでは税関輸出入者コード(法人)は削除され、新たに取得したJASTPROコードが法人番号と紐づけされます。

コードの種類	現行番号体系		法人番号に係る枝番号体系
税関輸出入者コード	10000ABC-0000	➡	1234567890123-0000



コードの種類	現行番号体系		法人番号に係る枝番号体系
税関輸出入者コード	10000ABC-0000	➡	1234567890123-0000
JASTPROコード 2017年10月以降に取得	P0123456-0000	➡	

削除

解除

紐づけ

6. その他詳細なお問い合わせ先

- これまで税関輸出入者コードを利用して、NACCSの各種サービス機能をご利用いただいていた場合の2017年10月以降の扱いについては、次にお問い合わせください。

- ・包括保険
- ・輸入包括評価申告
- ・輸入包括審査扱い
- ・特例輸入申告制度
- ・特定輸出申告制度
- ・たばこ特定販売事業者
- ・石油石炭税特例納付
- ・据置担保



各税関の申請、届出等の窓口

- ・リアルタイム口座振替納付
- ・航空運送事業者



NACCSセンターヘルプデスク